

建設業界人材市場動向月次レポート 2021 年 8 月

公開日：2021 年 8 月 20 日

ヒューマンリソシア株式会社 | 建設 HR 編集部

建設 HR 編集部では、建設業に特化した人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に 1 回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

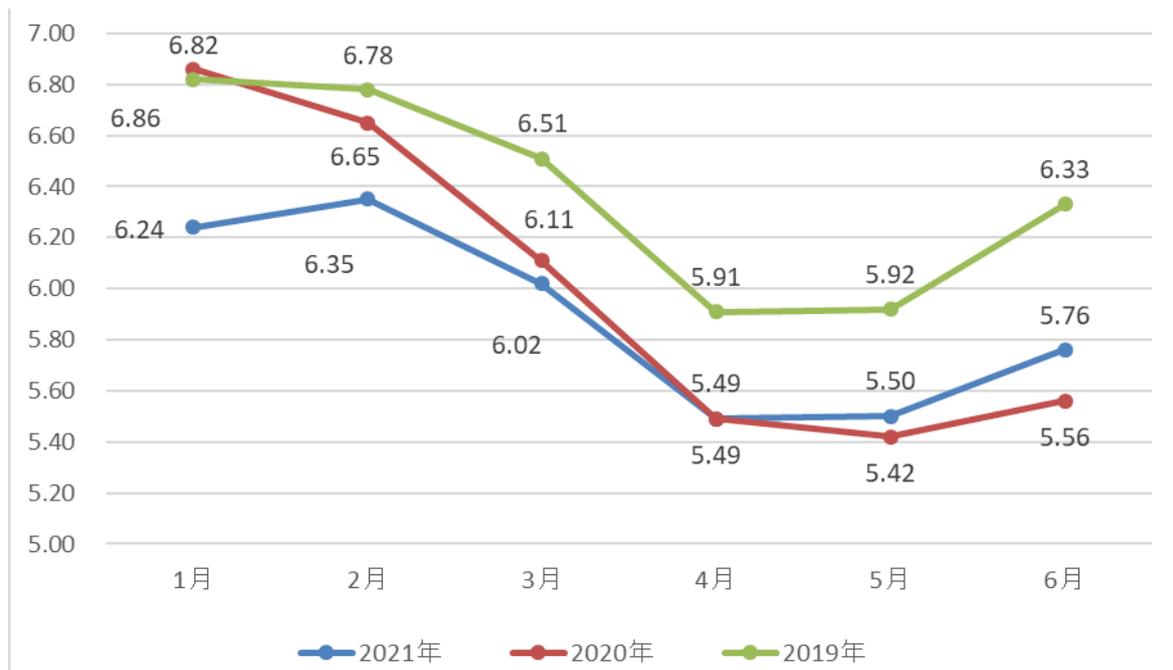
1 建設業界のトピックス

今回は、2021 年の上半期（1 月～6 月）の建設技術者、建設技能工の需給動向についてまとめました。

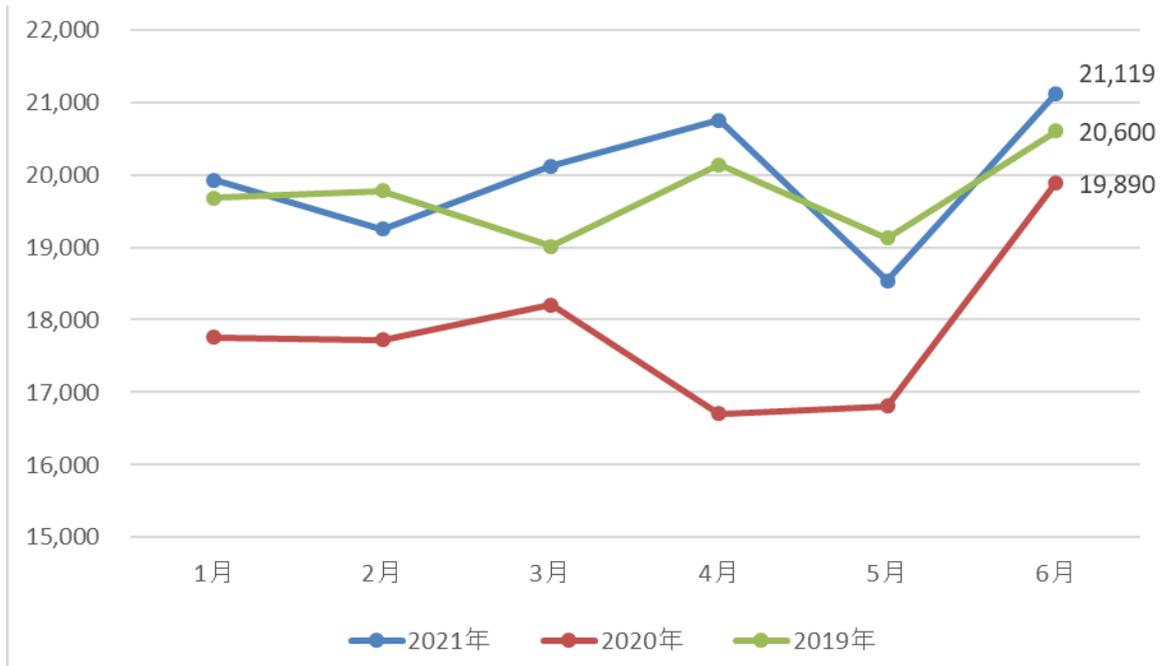
建設技術者への需要は増加傾向であり、人材需給も徐々に厳しくなる

2021 年上半期における建設技術者の月別の有効求人倍率の推移をみると、コロナ禍前の 2019 年と比較するとすべての月で下回っていますが、コロナ禍が始まっていた 2020 年と比較すると 5 月、6 月は上回っており、徐々に上昇傾向となっています（図表①）。次に新規求人数の推移をみると、すべての月で 2020 年を上回り、2 月と 5 月以外は 2019 年も上回っています。このように 2021 年上半期における建設技術者への需要はコロナ禍前の 2019 年と比較しても高い状況になっており、今後については人材需給がさらに逼迫化することも考えられます。

【図表① 建設技術者の有効求人倍率の推移】



【図表② 建設技術者の新規求人数の推移】

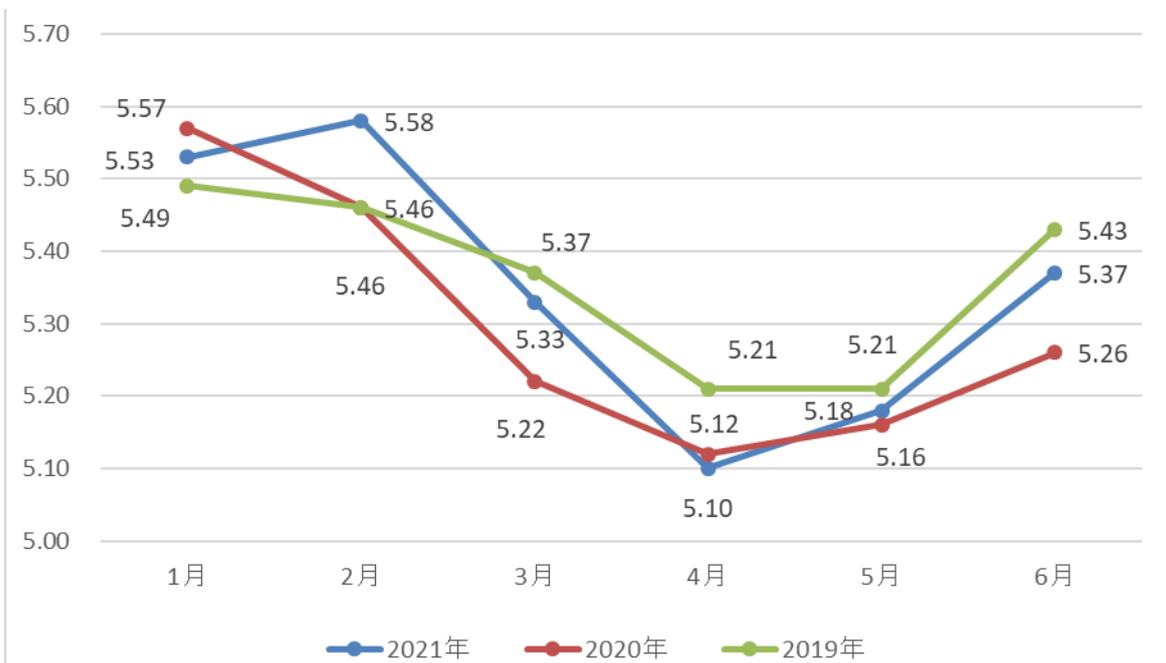


出典：図表①②ともに厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

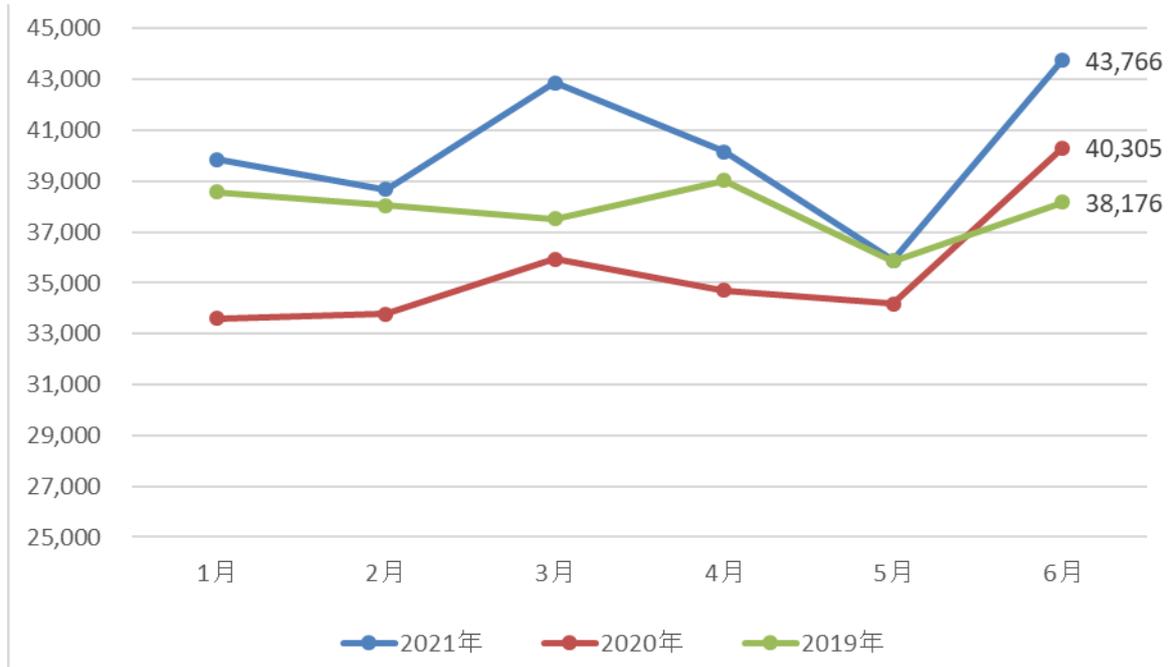
建設技能工の需要は増加傾向が続き、人材需給は建設技術者以上に逼迫化

建設技能工についてみると、有効求人倍率は5月、6月と2020年を上回り上昇傾向にあります。6月の有効求人倍率は5.37倍と2019年の5.43倍に迫る勢いとなっています（図表③）。新規求人数は5月以外のすべての月で2020年、2019年ともに上回っており、建設技能工の人材需給は建設技術者以上に逼迫化することが推測されます（図表④）。

【図表③ 建設技能工の有効求人倍率の推移】



【図表④ 建設技能工の新規求人数の推移】



出典：図表③④ともに厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

2021年6月の建設業界の雇用関連データ

(1) 建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は465万人（前年同月比98.3%）、雇用者数は382万人（同98.5%）で、ともに2カ月連続で減少しました。

<建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
建設業就業者数(万人)	473	474	497	504	500	505	497	482	488	499	498	484	465
前年同月比	93.8%	95.8%	97.8%	100.4%	101.2%	98.4%	101.8%	105.0%	97.0%	97.5%	101.4%	99.6%	98.3%
建設業雇用者数(万人)	388	389	399	407	408	415	413	399	400	405	406	394	382
前年同月比	94.4%	95.3%	95.7%	98.8%	100.2%	98.8%	102.5%	105.0%	97.3%	97.6%	101.2%	98.3%	98.5%

出典：総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所（ハローワーク）における新規求人数は81,586人（同106.4%）と7カ月連続で増加しました。

<建設業の新規求人数の推移（新規学卒者とパートを除く）>

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数(人)	76,647	69,111	62,101	77,682	75,888	63,813	72,054	73,316	70,872	79,275	75,339	66,490	81,586
前年同月比	103.2%	90.8%	94.4%	107.1%	98.4%	96.4%	107.4%	112.5%	110.7%	116.5%	118.3%	107.3%	106.4%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2) 建設技術職の雇用動向

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者（常用・除くパート）の有効求人倍率は前年同月を0.2ポイント上回る5.76倍となり、2カ月連続上昇しました。

◆労働需給の先行指標となる新規求人倍率は、前年同月を1.51ポイント上回って10.37倍となり、6カ月連続で前年同月を上回っており建設技術者の需給状況は再び厳しくなっています。

◆有効求人数は前年同月比112.9%となり、6カ月連続で増加しました。新規求人数も同106.2%と6カ月連続で増加しており、建設技術者の需要は増加傾向が鮮明となっています。

◆充足率は前年同月より0.25ポイント低下して3.56%となり、ハローワークで建設技術者を採用することは困難な状況が続いています。

*充足率 = (就職件数 / 新規求人数) × 100 (%)

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数(人)	19,890	18,776	17,843	20,081	20,276	17,934	19,225	19,931	19,251	20,122	20,754	18,540	21,119
有効求人数(人)	52,734	54,881	55,673	55,929	57,438	57,471	56,583	56,435	57,541	58,647	58,993	58,360	59,536
新規求職者数(人)	2,244	2,300	1,879	2,023	2,138	1,770	1,647	2,057	1,958	2,444	3,435	2,030	2,037
有効求職者数(人)	9,482	9,510	9,635	9,809	9,799	9,510	9,039	9,048	9,067	9,738	10,755	10,619	10,341
新規求人倍率	8.86	8.16	9.50	9.93	9.48	10.13	11.67	9.69	9.83	8.23	6.04	9.13	10.37
有効求人倍率	5.56	5.77	5.78	5.70	5.86	6.04	6.26	6.24	6.35	6.02	5.49	5.50	5.76
就職件数	758	687	639	743	776	705	620	543	600	860	806	727	751
充足率	3.81%	3.66%	3.58%	3.70%	3.83%	3.93%	3.22%	2.72%	3.12%	4.27%	3.88%	3.92%	3.56%

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数	96.6%	90.4%	94.0%	101.4%	93.7%	94.5%	97.7%	112.2%	108.6%	110.5%	124.3%	110.3%	106.2%
有効求人数	89.7%	91.5%	94.6%	95.3%	96.0%	95.8%	96.2%	101.5%	105.5%	110.5%	113.6%	114.9%	112.9%
新規求職者数	112.0%	102.0%	97.7%	104.6%	98.3%	97.2%	97.7%	91.0%	100.6%	106.4%	112.1%	100.2%	90.8%
有効求職者数	102.1%	107.1%	111.5%	115.1%	115.1%	116.3%	115.3%	111.6%	110.6%	112.0%	113.8%	113.4%	109.1%
新規求人倍率	-1.42	-1.05	-0.37	-0.32	-0.46	-0.29	-0.003	1.84	0.73	0.31	0.59	0.83	1.51
有効求人倍率	-0.77	-0.98	-1.03	-1.19	-1.16	-1.29	-1.24	-0.62	-0.31	-0.09	-0.01	0.1	0.2
就職件数	88.8%	86.1%	86.2%	96.0%	96.8%	95.0%	93.7%	98.9%	94.0%	101.1%	111.9%	118.2%	99.1%
充足率	-0.33%	-0.18%	-0.32%	-0.21%	0.12%	0.02%	-0.14%	-0.37%	-0.48%	-0.40%	-0.43%	0.26%	-0.25%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 建設技能工の雇用動向

- ◆ハローワークにおける建設・採掘の職業（常用・除くパート）の有効求人倍率は前年同月を 0.10 ポイント上回る 5.37 倍となり、2 カ月連続の上昇となりました。
- ◆労働需給の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比 1.24 ポイント上昇して 8.75 倍となりました。11 カ月連続で前年同月を上回っており、建設技能工の需給動向は逼迫に向かっていると考えられます。
- ◆有効求人数は前年同月比 109.7%となり 10 カ月連続で前年同月を上回りました。新規求人数も同 108.6%と同じく 10 カ月連続で前年同月を上回っており、企業の建設技能工への求人意欲は上昇傾向が鮮明となっています。
- ◆充足率は前年同月より 0.87 ポイント低下して 5.99%となり、ハローワークで建設技能工を採用することは困難な状況が続いています。

<公共職業安定所（ハローワーク）における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数(人)	40,305	37,340	33,659	41,368	41,112	34,800	38,587	39,867	38,684	42,879	40,147	35,882	43,766
有効求人数(人)	107,577	110,004	109,216	110,974	114,603	115,020	112,531	111,756	115,758	119,951	119,919	117,044	118,056
新規求職者数(人)	5,365	4,935	4,190	4,473	4,791	4,123	4,051	5,340	4,983	6,155	6,411	4,628	5,003
有効求職者数(人)	20,448	20,482	20,403	20,657	20,873	20,236	19,520	20,204	20,757	22,496	23,536	22,588	22,002
新規求人倍率	7.51	7.57	8.03	9.25	8.58	8.44	9.53	7.47	7.76	6.97	6.26	7.75	8.75
有効求人倍率	5.26	5.37	5.35	5.37	5.49	5.68	5.76	5.53	5.58	5.33	5.10	5.18	5.37
就職件数	2,765	2,623	2,325	2,429	2,658	2,408	2,148	1,952	2,259	2,849	2,777	2,476	2,620
充足率	6.86%	7.02%	6.91%	5.87%	6.47%	6.92%	5.57%	4.90%	5.84%	6.64%	6.92%	6.90%	5.99%

<公共職業安定所（ハローワーク）における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数	105.6%	94.5%	98.6%	109.0%	102.9%	100.5%	111.9%	118.6%	114.6%	119.4%	115.7%	105.0%	108.6%
有効求人数	96.7%	98.3%	99.4%	100.7%	103.4%	103.7%	104.7%	109.9%	114.9%	117.6%	116.6%	113.9%	109.7%
新規求職者数	108.6%	97.3%	94.3%	95.9%	101.4%	97.7%	100.5%	98.9%	108.4%	116.5%	106.0%	99.4%	93.3%
有効求職者数	99.9%	102.4%	106.5%	109.0%	111.5%	112.5%	112.1%	110.6%	112.6%	115.2%	117.2%	113.4%	107.6%
新規求人倍率	-0.22	-0.22	0.35	1.11	0.12	0.24	0.97	1.24	0.41	0.17	0.52	0.41	1.24
有効求人倍率	-0.17	-0.23	-0.38	-0.44	-0.43	-0.49	-0.41	-0.04	0.11	0.11	-0.02	0.02	0.11
就職件数	102.6%	91.3%	100.6%	94.2%	102.6%	101.5%	97.8%	101.0%	107.0%	109.7%	111.9%	110.2%	94.8%
充足率	-0.20%	-0.25%	0.14%	-0.92%	-0.02%	0.07%	-0.80%	-0.85%	-0.41%	-0.58%	-0.24%	0.32%	-0.87%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

3 2021年6月の雇用関連データのまとめ

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇業者数ともに3カ月連続で増加

就業者数は6,692万人（前年同月比22万人増）、雇業者数は5,980万人（同51万人増）となり、ともに3カ月連続で増加しました。就業率は60.6%で同じく3カ月連続で前年同月を上回りました。

◆完全失業者数は17カ月連続で増加

完全失業率（季節調整値）は前月より0.1ポイント低下して2.9%となり、完全失業者数は17カ月連続で増加して、前年同月比11万人増の206万人となりました。

【主要雇用環境指標の推移】

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
15歳以上人口(万人)	11,086	11,086	11,077	11,085	11,076	11,073	11,059	11,065	11,054	11,048	11,045	11,058	11,050
対前年同月増減(万人)	-7	-10	-14	-7	-21	-24	-26	-21	-29	-36	-35	-26	-36
労働力人口	6,865	6,852	6,882	6,899	6,910	6,902	6,860	6,834	6,840	6,837	6,866	6,879	6,898
対前年同月増減(万人)	-44	-36	-26	-37	-41	-11	-23	-12	-10	-39	49	25	33
就業者数(万人)	6,670	6,655	6,676	6,689	6,694	6,707	6,666	6,637	6,646	6,649	6,657	6,667	6,692
対前年同月増減(万人)	-77	-76	-75	-79	-93	-55	-71	-50	-45	-51	29	11	22
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	60.2%	60.0%	60.3%	60.3%	60.4%	60.6%	60.3%	60.0%	60.1%	60.2%	60.3%	60.3%	60.6%
対前年同月増減	-0.7%	-0.6%	-0.6%	-0.7%	-0.7%	-0.4%	-0.5%	-0.3%	-0.2%	-0.3%	0.5%	0.2%	0.4%
雇業者数(万人)	5,929	5,942	5,946	5,961	5,998	6,017	5,984	5,973	5,983	5,967	5,945	5,950	5,980
対前年同月増減(万人)	-94	-92	-79	-56	-48	-29	-59	-44	-43	-42	22	30	51
完全失業者数(万人)	195	197	206	210	215	195	194	197	194	188	209	211	206
対前年同月増減(万人)	33	41	49	42	51	44	49	38	35	12	20	13	11
完全失業率(%)	2.8	2.9	3.0	3.0	3.1	3.0	3.0	2.9	2.9	2.6	2.8	3.0	2.9

出典：総務省統計局「労働力調査」より作成

◆最も増加率が高かったのは情報通信業

産業別に就業者数を見ると、最も増加率が高かったのは情報通信業であり、前年同月比11.3ポイント上昇して256万人となりました。次いで卸売業・小売業が同4.8ポイント上昇して1,071万人となりました。一方、最も減少率が高かったのは教育学習支援業であり、同6.4ポイント減少して338万人となりました。

【主要産業別の就業者数・雇業者数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	204	465	1,055	256	351	1,071	167
	対前年同月増減数	-11	-8	-4	26	3	49	1
	対前年同月増減率	-5.1%	-1.7%	-0.4%	11.3%	0.9%	4.8%	0.6%
雇業者	実数(万人)	56	382	1,017	242	338	992	164
	対前年同月増減数	-4	-6	4	27	0	45	3
	対前年同月増減率	-6.7%	-1.5%	0.4%	12.6%	0.0%	4.8%	1.9%

		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類されない)
就業者	実数(万人)	139	250	382	222	338	865	470
	対前年同月増減数	0	-4	13	-3	-23	6	4
	対前年同月増減率	0.0%	-1.6%	3.5%	-1.3%	-6.4%	0.7%	0.9%
雇業者	実数(万人)	120	201	329	164	310	832	421
	対前年同月増減数	-1	6	9	-9	-20	6	10
	対前年同月増減率	-0.8%	3.1%	2.8%	-5.2%	-6.1%	0.7%	2.4%

出典：総務省統計局「労働力調査」より作成

◆正規、非正規ともに雇用者数は増加

雇用者数を正規、非正規別に見ると、正規の職員・従業員数は3,576万人（前年同月比15万人増）となり13カ月連続で増加しました。非正規の職員・従業員数は同31万人増の2,075万人となり、3カ月連続で増加しました。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
役員を除く雇用者数(万人)	5,621	5,605	5,608	5,645	5,671	5,626	5,610	5,609	5,614	5,607	5,616	5,607	5,652
正規の職員・従業員(万人)	3,561	3,578	3,535	3,529	3,535	3,547	3,534	3,552	3,556	3,560	3,568	3,556	3,576
構成比	63.4%	63.8%	63.0%	62.5%	62.3%	63.0%	63.0%	63.3%	63.3%	63.5%	63.4%	63.4%	63.3%
対前年同月増減(万人)	30	52	38	48	9	21	16	36	26	54	5	22	15
非正規の職員・従業員(万人)	2,044	2,043	2,070	2,079	2,111	2,124	2,093	2,058	2,052	2,054	2,039	2,061	2,075
構成比	36.4%	36.4%	36.9%	36.8%	37.2%	37.8%	37.3%	36.7%	36.6%	36.6%	36.3%	36.8%	36.7%
対前年同月増減(万人)	-104	-131	-120	-123	-85	-62	-86	-91	-107	-96	20	16	31

出典：総務省統計局「労働力調査」より作成

◆最も完全失業率が上昇したのは55歳～64歳の女性

年齢層別・男女別に完全失業者数と完全失業率をみると、最も完全失業率が上昇したのは55歳～64歳の女性で前月より0.5ポイント上昇、次いで45歳～54歳の女性が同0.4ポイント上昇しました。一方、完全失業率が最も低下したのは55歳～64歳の男性で同0.6ポイント低下、次いで45歳～54歳の男性が0.4ポイント低下しました。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	対前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	対前月増減 (ポイント)
総数	206	11	2.9%	-0.1%
(男)	120	3	3.1%	-0.1%
(女)	86	8	2.7%	0.0%
15歳～24歳	27	2	4.5%	0.2%
(男)	14	-1	4.7%	0.2%
(女)	13	2	4.1%	0.1%
25歳～34歳	47	2	4.1%	-0.1%
(男)	28	4	4.8%	0.1%
(女)	18	-3	3.2%	-0.3%
35歳～44歳	34	-5	2.4%	-0.4%
(男)	19	-4	2.4%	-0.2%
(女)	16	-1	2.6%	-0.3%
45歳～54歳	43	3	2.6%	0.0%
(男)	22	0	2.3%	-0.4%
(女)	21	3	2.8%	0.4%
55歳～64歳	35	6	3.0%	-0.1%
(男)	22	2	3.2%	-0.6%
(女)	13	4	2.7%	0.5%
65歳以上	20	3	2.1%	0.2%
(男)	14	0	—	—
(女)	5	2	—	—

出典：総務省統計局「労働力調査」より作成

◆勤め先や事業の都合による離職が17カ月ぶりに減少

完全失業者数を求職理由別に見ると、勤め先や事業の都合による離職が前年同月比2万人減の39万人となり、2020年1月以来17カ月ぶりに減少に転じました。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	41	38	39	40	45	42	40	38	39	33	40	43	39
対前年同月増減(万人)	19	19	19	19	22	20	20	18	18	10	10	8	-2
定年または雇用契約終了による離職(万人)	20	19	22	26	25	20	21	22	18	15	25	24	21
対前年同月増減(万人)	5	1	5	9	12	5	7	6	3	-2	7	5	1
自発的な離職(自己都合)(万人)	72	74	75	79	84	67	71	72	68	70	75	79	77
対前年同月増減(万人)	6	4	2	6	11	4	9	3	-1	-1	4	6	5
新たに求職	50	48	49	49	44	48	48	51	55	58	53	51	53
対前年同月増減(万人)	7	13	17	9	4	13	11	14	16	12	1	-3	3

出典：総務省統計局「労働力調査」より作成

(2) 全体の有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は0.04ポイント上昇して1.13倍

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.04ポイント上昇して1.13倍でした。労働需給の先行指標である新規求人倍率は、前月より0.01ポイント低下して2.08倍になりました。正社員の有効求人倍率は、前月より0.04ポイント上昇して0.94倍でした。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
有効求人倍率(倍)	1.12	1.09	1.05	1.04	1.04	1.05	1.05	1.10	1.09	1.10	1.09	1.09	1.13
新規求人倍率(倍)	1.71	1.70	1.83	1.97	1.84	2.04	2.11	2.03	1.88	1.99	1.82	2.09	2.08
正社員有効求人倍率(倍)	0.88	0.84	0.8	0.79	0.78	0.77	0.77	0.79	0.82	0.84	0.88	0.90	0.94

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は、前年同月より0.02ポイント低下して1.68倍になり、23カ月連続の低下となりました。

◆有効求人倍率が上昇したのは、生産工程の職業(前年同月比0.50ポイント増)、医療技術者(同0.39ポイント増)、建築・土木・測量技術者(同0.20ポイント増)、建設・採掘の仕事(同0.11ポイント増)、輸送・機械運転の職業(同0.10ポイント増)、サービスの職業(同0.05ポイント増)の6職種でした。

◆最も有効求人倍率が高いのは、建築・土木・測量技術者の5.76倍、次いで建設・採掘の職業の5.37倍となっており、建設業関連の専門職の人手不足が依然として深刻な状況が続いています。

【ハローワークにおける職業別有効求人倍率(除くパート)の推移】

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
職業計	0.98	0.96	0.94	0.94	0.96	1.00	1.04	1.05	1.05	1.03	0.98	0.99	1.03
専門的・技術的職業	1.70	1.68	1.64	1.64	1.66	1.71	1.78	1.79	1.77	1.77	1.58	1.59	1.68
開発技術者	1.89	1.82	1.69	1.64	1.59	1.57	1.60	1.64	1.69	1.64	1.55	1.58	1.67
建築・土木・測量技術者	5.56	5.77	5.78	5.70	5.86	6.04	6.26	6.24	6.35	6.02	5.49	5.50	5.76
情報処理技術者	1.55	1.47	1.36	1.29	1.26	1.27	1.29	1.28	1.31	1.33	1.29	1.29	1.34
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	3.23	3.05	2.84	2.74	2.77	2.79	2.85	2.92	2.90	2.82	2.49	2.55	2.62
保健師、助産師、看護師	2.12	2.07	2.03	2.04	2.10	2.20	2.35	2.36	2.31	2.21	1.98	2.03	2.14
医療技術者	2.29	2.34	2.35	2.43	2.52	2.64	2.74	2.82	2.83	2.69	2.47	2.49	2.68
その他の保健医療の職業	1.58	1.55	1.50	1.51	1.57	1.64	1.68	1.62	1.63	1.55	1.50	1.48	1.56
社会福祉専門の職業	2.79	2.9	2.92	3.01	3.12	3.21	3.32	3.34	3.10	2.92	2.62	2.70	2.92
美術家、デザイナー、写真家	0.20	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.20	0.19	0.18	0.19
事務的職業	0.31	0.30	0.29	0.29	0.29	0.30	0.31	0.32	0.33	0.33	0.30	0.30	0.31
販売の職業	1.47	1.44	1.41	1.36	1.35	1.41	1.47	1.49	1.49	1.46	1.40	1.41	1.47
サービスの職業	1.97	1.96	1.95	1.94	2.00	2.09	2.19	2.13	2.06	1.98	1.91	1.96	2.02
生産工程の職業	1.09	1.04	1.01	1.06	1.11	1.18	1.26	1.31	1.40	1.41	1.43	1.48	1.59
輸送・機械運転の職業	1.77	1.74	1.71	1.73	1.78	1.84	1.90	1.88	1.89	1.86	1.81	1.83	1.87
建設・採掘の職業	5.26	5.37	5.37	5.37	5.49	5.68	5.76	5.53	5.58	5.33	5.10	5.18	5.37

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

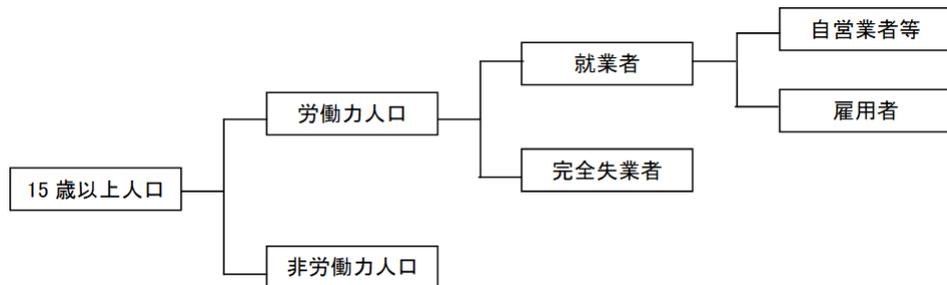
【職業別有効求人倍率（除くパート）の対前年同月比】

	2020年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
職業計	-0.39	-0.44	-0.47	-0.48	-0.47	-0.46	-0.47	-0.35	-0.29	-0.22	-0.14	-0.03	0.05
専門的・技術的職業	-0.41	-0.50	-0.57	-0.59	-0.59	-0.62	-0.67	-0.53	-0.44	-0.29	-0.25	-0.14	-0.02
開発技術者	-0.51	-0.54	-0.71	-0.77	-0.68	-0.79	-0.80	-0.65	-0.54	-0.49	-0.43	-0.34	-0.22
建築・土木・測量技術者	-0.77	-0.98	-1.03	-1.19	-1.17	-1.30	-1.24	-0.62	-0.30	-0.09	0.00	0.08	0.20
情報処理技術者	-0.88	-0.97	-1.09	-1.17	-1.15	-1.15	-1.18	-1.02	-0.86	-0.75	-0.58	-0.37	-0.21
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-1.28	-1.42	-1.59	-1.71	-1.69	-1.87	-2.05	-1.84	-1.61	-1.58	-1.32	-1.00	-0.61
保健師、助産師、看護師	-0.19	-0.25	-0.32	-0.32	-0.37	-0.43	-0.50	-0.33	-0.29	-0.24	-0.20	-0.09	0.02
医療技術者	-0.65	-0.71	-0.83	-0.69	-0.65	-0.63	-0.68	-0.38	-0.27	-0.22	-0.06	0.17	0.39
その他の保健医療の職業	-0.52	-0.63	-0.71	-0.74	-0.71	-0.68	-0.72	-0.70	-0.66	-0.59	-0.41	-0.25	-0.02
社会福祉専門の職業	-0.22	-0.32	-0.40	-0.41	-0.31	-0.37	-0.60	-0.39	-0.26	-0.16	-0.11	-0.02	0.13
美術家、デザイナー、写真家	-0.19	-0.21	-0.21	-0.20	-0.20	-0.20	-0.20	-0.18	-0.17	-0.12	-0.07	-0.03	-0.01
事務的職業	-0.12	-0.15	-0.16	-0.17	-0.18	-0.17	-0.17	-0.15	-0.13	-0.10	-0.06	-0.02	0.00
販売の職業	-0.52	-0.56	-0.60	-0.66	-0.67	-0.67	-0.68	-0.57	-0.62	-0.57	-0.39	-0.14	0.00
サービスの職業	-1.02	-1.10	-1.16	-1.16	-1.13	-1.09	-1.14	-0.98	-0.96	-0.83	-0.54	-0.16	0.05
生産工程の職業	-0.62	-0.64	-0.67	-0.62	-0.55	-0.49	-0.42	-0.25	-0.14	-0.06	0.07	0.28	0.50
輸送・機械運転の職業	-0.84	-0.87	-0.92	-0.92	-0.91	-0.97	-0.98	-0.80	-0.69	-0.52	-0.29	-0.06	0.10
建設・採掘の職業	-0.17	-0.23	-0.36	-0.44	-0.43	-0.49	-0.41	-0.04	0.12	0.11	-0.02	0.02	0.11

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数（倍）

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数（倍）

* 「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

$(\text{就職件数} / \text{新規求人数}) \times 100$ (%)

■ このレポートに関する問合せ ■

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階

ヒューマンリソシア株式会社 ヒューマンリソシア総研担当 Mail:hrsouken@athuman.com